

Chiba Weekly Report

2020

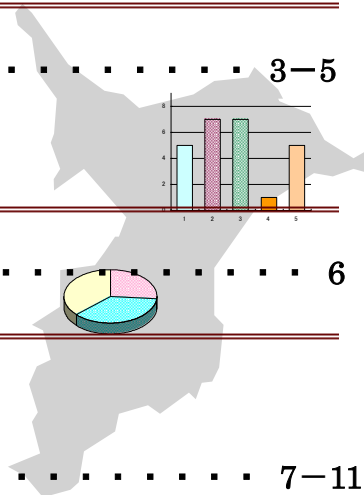
— 第9週 — 2020/2/24~2020/3/1

千葉県結核・感染症週報

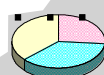
千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-5

新型コロナウイルス感染症 (第8報)



全数報告疾患集計表 6



定点報告 (五類感染症)

疾病別グラフ 7-11

〈男女合計〉

RSウイルス感染症・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 12-15

〈男女合計〉

RSウイルス感染症・咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2020年 第9週

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

上段は定点当たり報告数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	9週	8週	7週	6週	5週
小児科	小児科定点医療機関数			134	133	134	134	135
	RSウイルス感染症			0.25 33	0.23 31	0.16 21	0.20 27	0.21 29
	咽頭結膜熱			0.24 32	0.24 32	0.24 32	0.31 41	0.13 18
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎		船橋市(8.5)、松戸(7.2)、 海匝(5.8)	3.75 502	5.45 725	4.81 645	5.49 735	5.10 689
	感染性胃腸炎		海匝(6.0)、市原(5.4)、 船橋市(5.4)	3.48 466	4.65 618	4.87 653	6.01 805	6.17 833
	水痘			0.39 52	0.45 60	0.45 60	0.40 53	0.34 46
	手足口病			0.03 4	0.02 2	0.12 16	0.08 11	0.26 35
	伝染性紅斑			0.17 23	0.17 23	0.11 15	0.16 21	0.27 37
	突発性発しん			0.16 22	0.26 34	0.17 23	0.32 43	0.21 29
	ヘルパンギーナ			0.01 2	0.00 0	0.01 2	0.01 2	0.02 3
	流行性耳下腺炎			0.07 10	0.07 9	0.10 14	0.07 10	0.05 7
	インフル ンザ	インフルエンザ定点医療機関数			213	213	214	214
インフルエンザ			松戸(9.9)、船橋市(5.6)、 柏市(5.4)	4.02 857	5.58 1189	7.82 1674	10.46 2239	15.98 3436
眼科	眼科定点医療機関数			34	35	35	34	35
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.03 1
	流行性角結膜炎			0.12 4	0.34 12	0.29 10	0.35 12	0.51 18
基幹 病院	基幹定点医療機関数			8	9	9	9	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎		5歳未満1例、5～9歳1例、 10～14歳2例、40代1例	0.63 5	0.78 7	0.22 2	0.66 6	0.44 4
	無菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全 数	風しん			0	1	0	1	0
	麻疹			0	0	0	0	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

【今週の注目疾患】

【新型コロナウイルス感染症：第8報】

3月3日12時現在、日本ではこれまでに患者241例（国内事例230例、チャーター便帰国者事例11例）、無症状病原体保有者27例（国内事例23例、チャーター便帰国者事例4例）およびクルーズ船における事例706例（延べ4,089名の検査実施）の報告がある。国内では、感染経路が明らかではない患者が散発的に発生しており、一部地域では小規模な患者クラスター（集団）が把握されている。全世界では90,870例（うち死亡3,112例）の新型コロナウイルス感染症例が報告されており、うち中国本土から80,151例の報告となっている。WHOはリスク評価において、世界的なリスクを当初の「高い」から「非常に高い」に引き上げている。

・厚生労働省：新型コロナウイルス感染症について

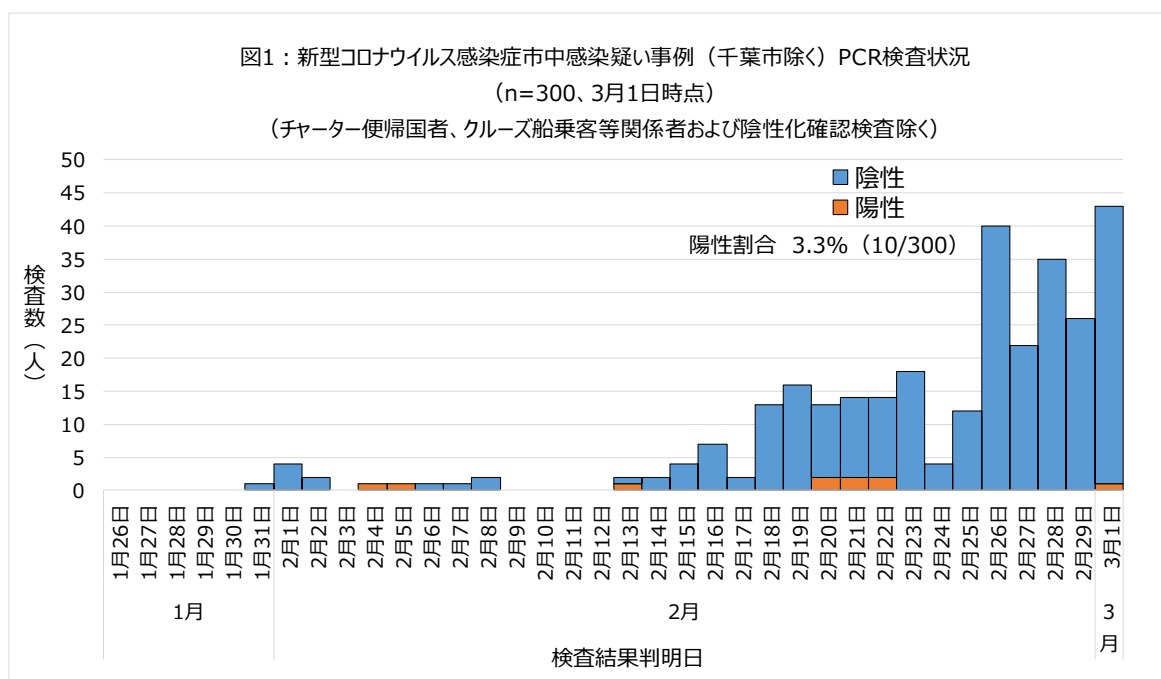
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html#houdoutsuuchi

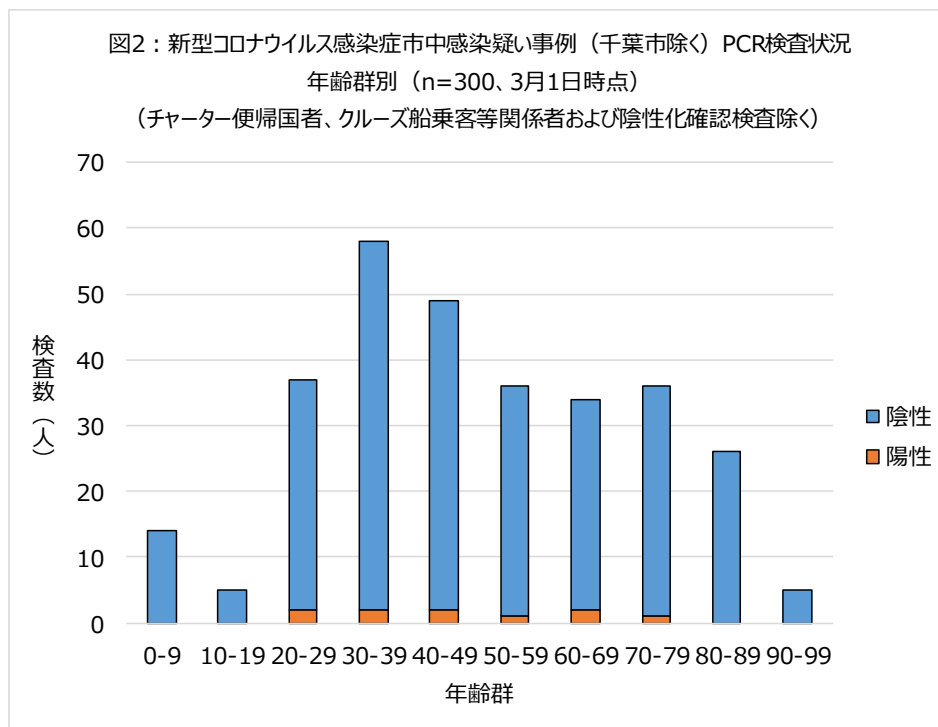
・World Health Organization（WHO）：Coronavirus disease 2019（COVID-19）Situation Report-43

https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/situation-reports/20200303-sitrep-43-covid-19.pdf?sfvrsn=2c21c09c_2

県衛生研究所では2020年第9週（2020年3月1日時点）までに749例（検体数897）について新型コロナウイルス感染症の検査を実施した。県内保健所（千葉市除く）から搬入された市中感染疑い事例は316例（うち陰性化確認16例）となっており、この他チャーター便関連事例89例（同15例）、クルーズ船関連事例344例（同63例）の検査を実施した。

そのうち市中感染疑い事例316例（検体数427）について、陰性化確認16例を除いた300例のうち陽性は10例（陽性割合：3.3%（10/300））であり、陽性は20代～70代において認められた（図1、図2）。





新型コロナウイルス感染症対策専門家会議は、この一両日で明らかになったこととして、以下の見解について発表しました。

- ・厚生労働省：新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00011.html

(1) 症状の軽い人からの感染拡大

これまでは症状の軽い人からも感染する可能性があると考えられていましたが、この一両日中に北海道などのデータの分析から明らかになってきたことは、症状の軽い人も、気がつかないうちに、感染拡大に重要な役割を果たしてしまっていると考えられることです。なかでも、若年層は重症化する割合が非常に低く、感染拡大の状況が見えないため、結果として多くの中老年層に感染が及んでいると考えられます。

(2) 一定条件を満たす場所からの感染拡大

これまでに国内で感染が確認された方のうち重症・軽症に関わらず約80%の方は、他の人に感染させていません。一方で、一定条件を満たす場所において、一人の感染者が複数人に感染させた事例が報告されています。具体的には、ライブハウス、スポーツジム、屋形船、ビュッフェスタイルの会食、雀荘、スキーのゲストハウス、密閉された仮設テント等です。このことから、屋内の閉鎖的な空間で、人と人が至近距離で、一定時間以上交わることによって、患者集団（クラスター）が発生する可能性が示唆されます。そして、患者集団（クラスター）が次の集団（クラスター）を生むことが、感染の急速な拡大を招くと考えられます。

(3) 重症化する患者さんについて

これまでにわかってきたデータでは、感染が確認された症状のある人の約80%が軽症、14%が重症、6%が重篤となっています。しかし、重症化した人も、約半数は回復していません。重症化する患者さんも、最初は普通の風邪症状(微熱、咽頭痛、咳など)から始まっており、その段階では重症化するかどうかの区別がつきにくいです。重症化する患者さんは、普通の風邪症状が出てから約5～7日程度で、症状が急速に悪化し、肺炎に至っています。

現在は大規模な感染拡大を防ぎ、感染の流行を早期に終息させるため、クラスター(集団)が次のクラスター(集団)を生み出すことを防止することが極めて重要であり、徹底した対策を講じていく必要があります。また、こうした感染拡大防止策により、患者の増加のスピードを可能な限り抑制することは、今後の国内での流行を抑える上で、重要な意味を持ちます。

風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に一人ひとりの咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。新型コロナウイルス感染症の特徴を踏まえて、感染の不安から適切な相談なく医療機関を受診することや、感染しやすい環境に行くことを避けていただくようお願いいたします。風邪症状があれば、外出を控えていただき、やむを得ず、外出される場合にはマスクを着用していただくようお願いいたします。

なお、次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

- 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。

※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いのある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。帰国者・接触者相談センターはお住まいの住所を管轄する健康福祉センター(保健所)の「帰国者・接触者相談センター」(平日)、または相談受付(電話 043-223-2989。ファックス 043-224-8910 (※聴覚に障害がある方をはじめ、電話でのご相談が難しい方は、ファックスをご利用ください。))。土曜・日曜・祝日)にご相談ください。各「帰国者・接触者相談センター」の電話番号などは、下記「帰国者・接触者相談センターの開設について」のページをご覧ください。

・帰国者・接触者相談センターの開設について

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/singata-korona-soudan.html>

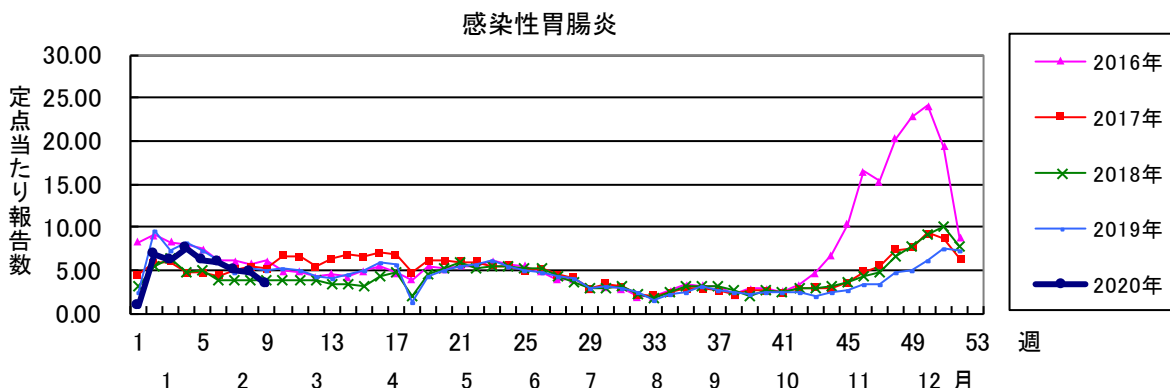
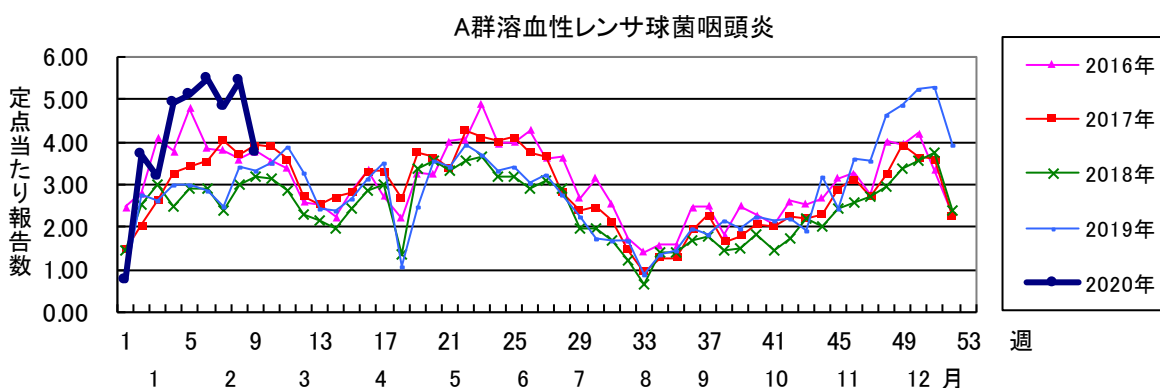
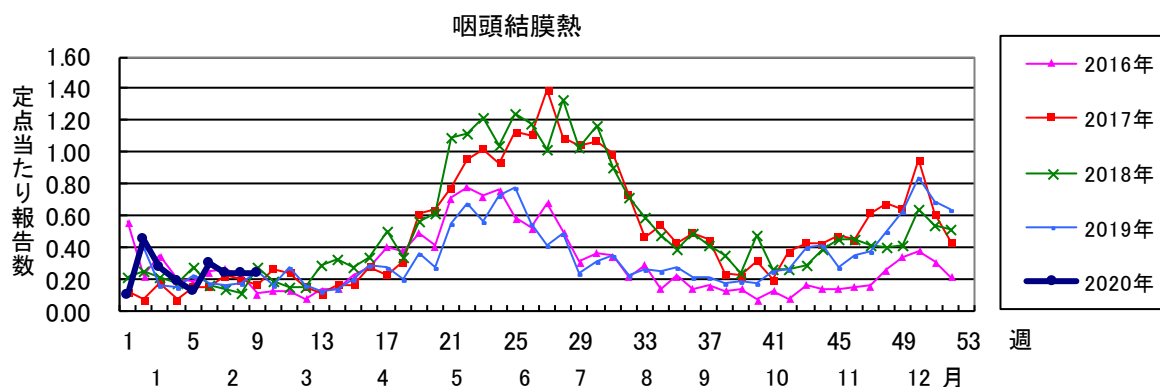
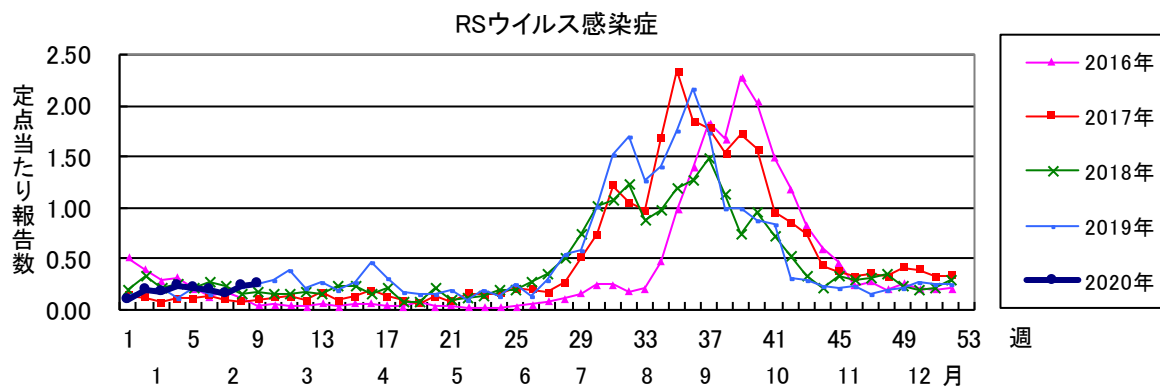
【相談後、医療機関にかかる時のお願い】

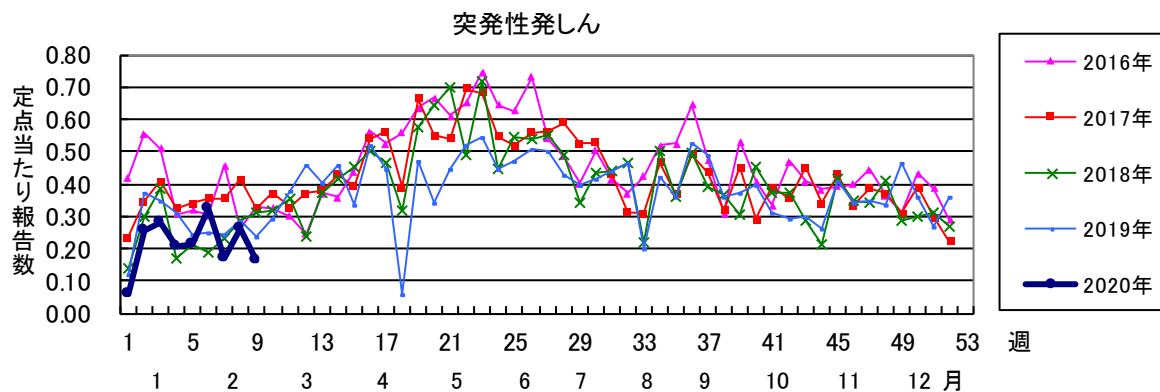
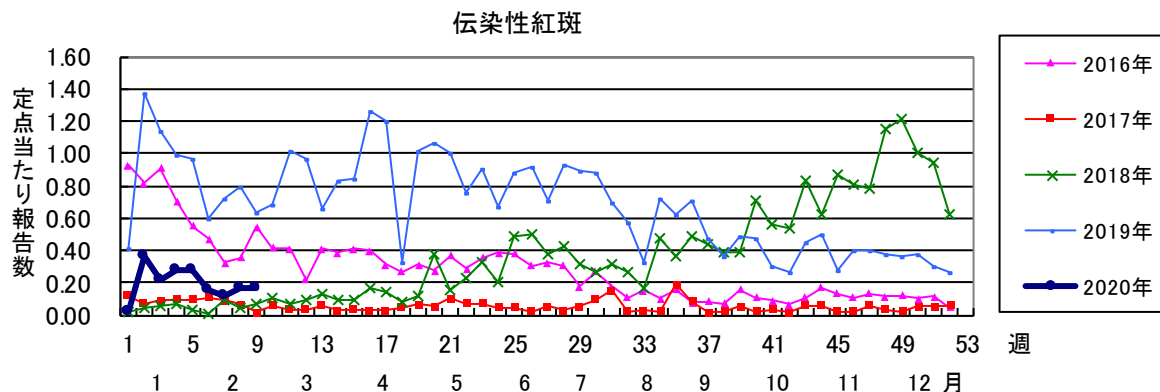
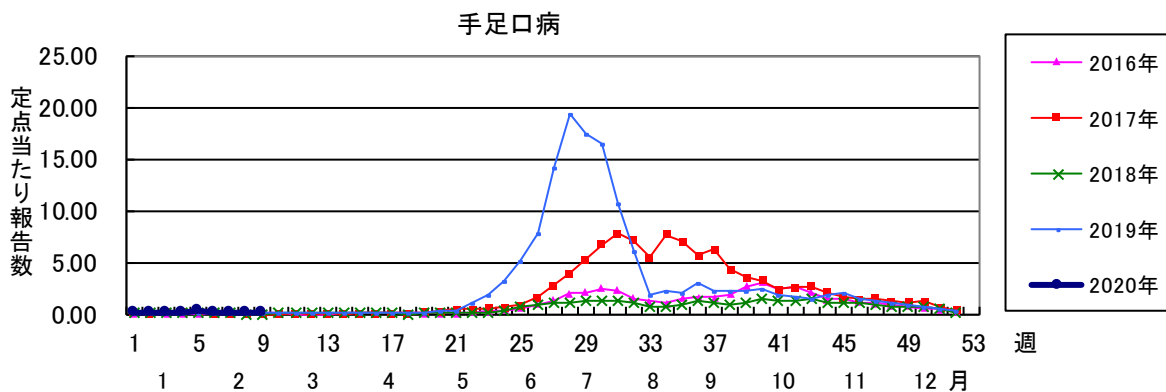
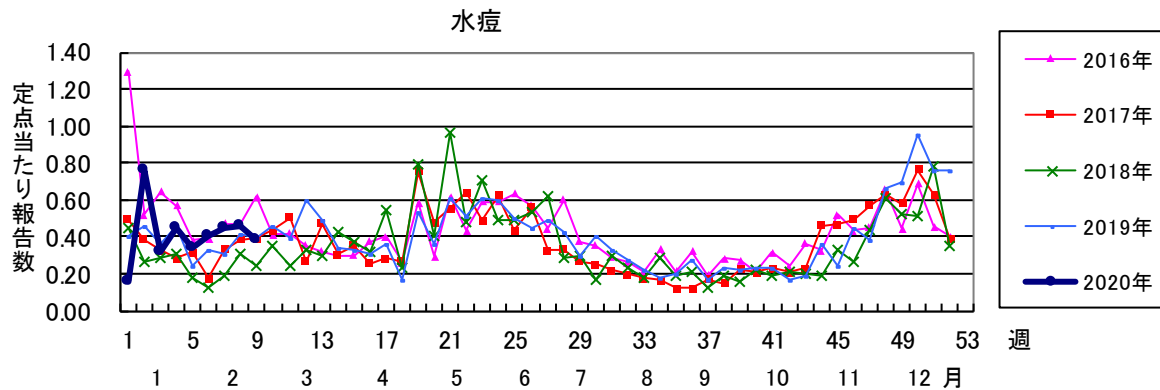
- 帰国者・接触者相談センターから受診を勧められた医療機関を受診してください。複数の医療機関を受診することはお控えください。
- 医療機関を受診する際にはマスクを着用するほか、手洗いや咳エチケット(咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる)の徹底をお願いします。

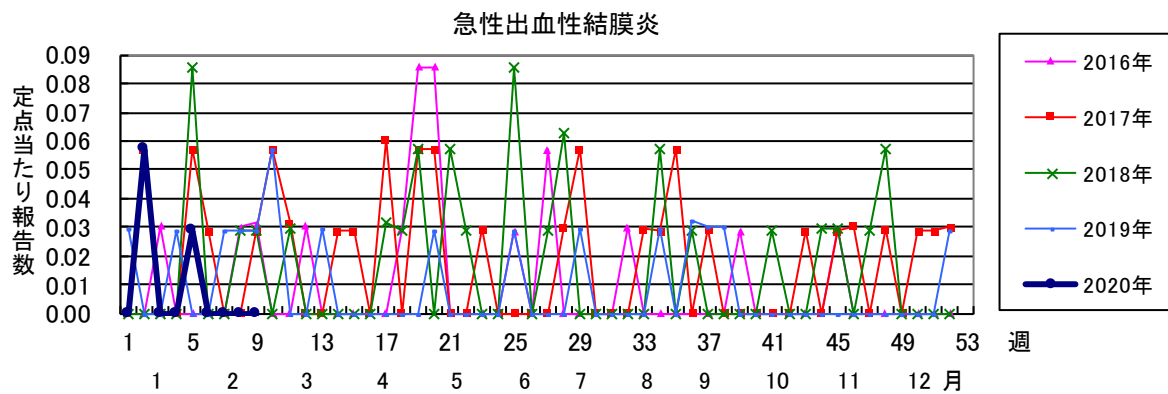
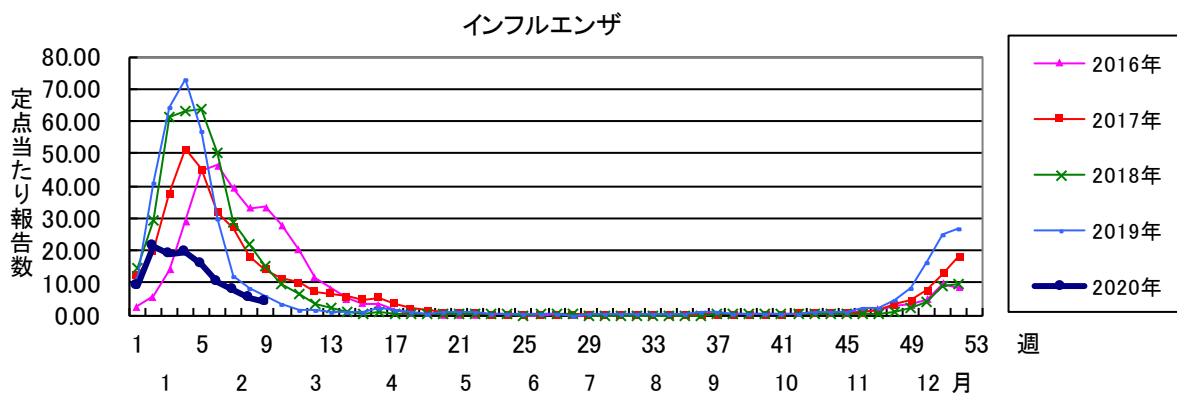
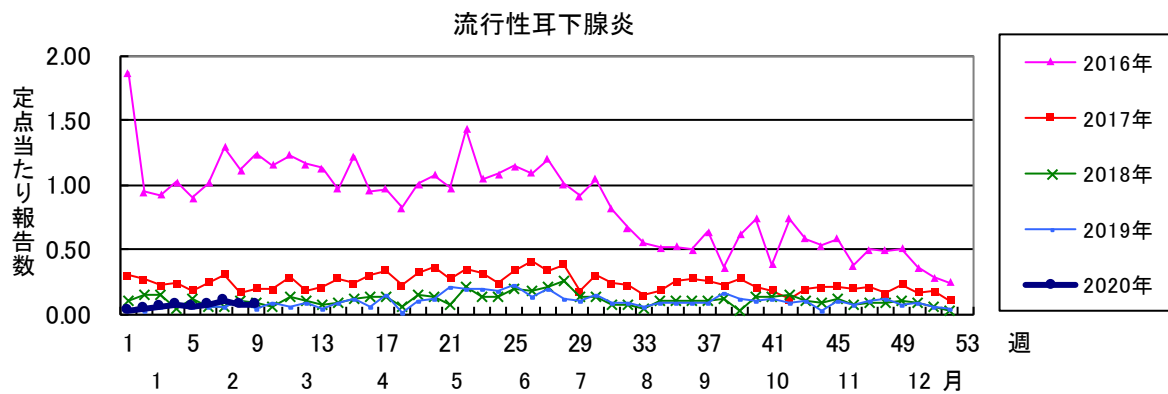
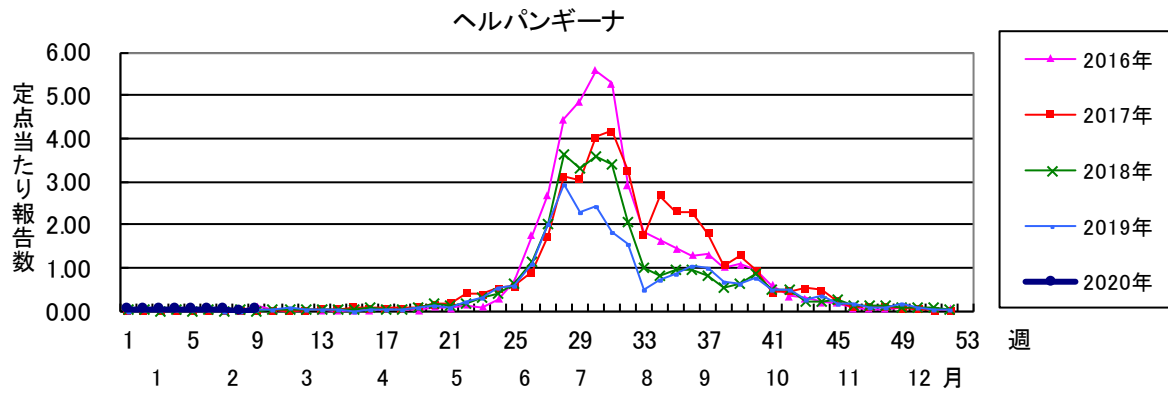
第9週全数報告疾患集計表

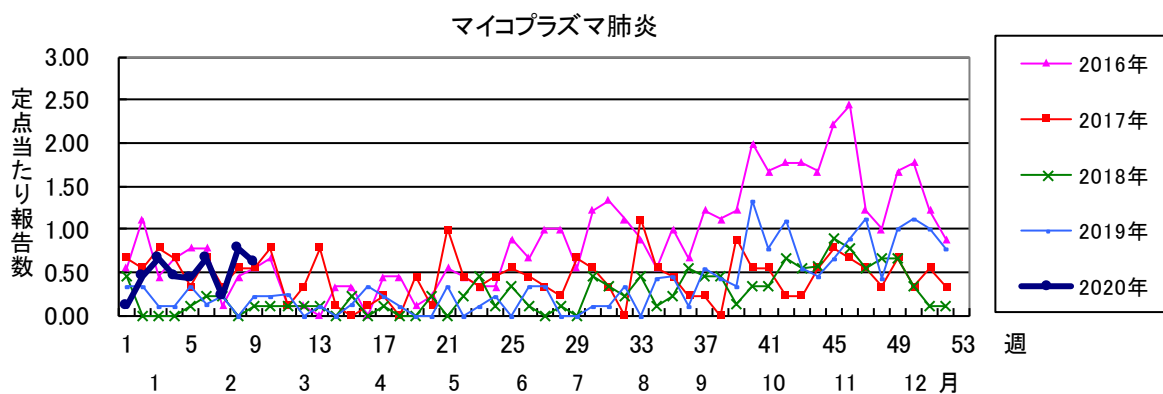
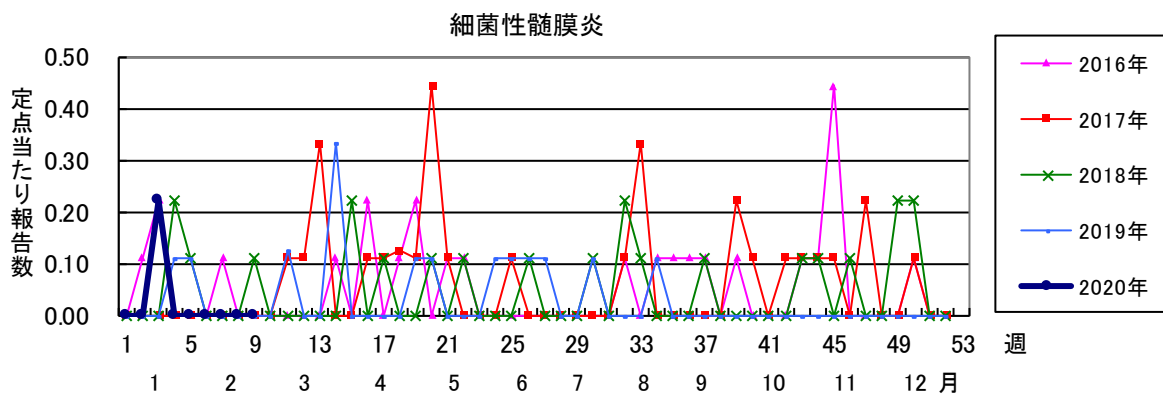
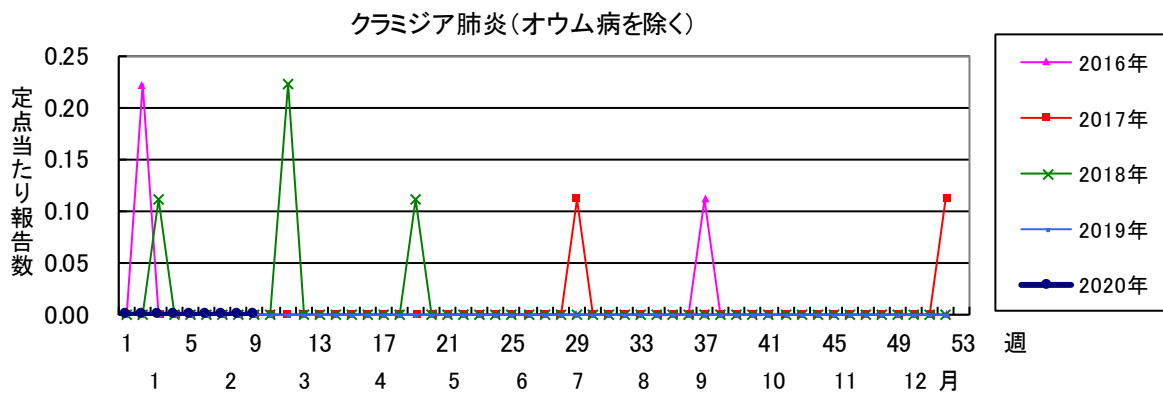
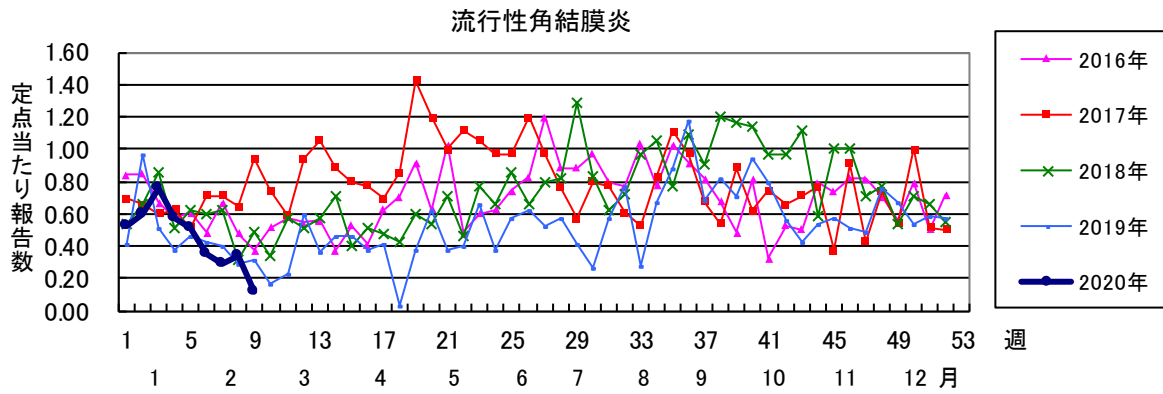
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ペスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ポツリヌス症	0	0
			マラリア	0	0
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	2	16
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	0	5
結核	16	159	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	3
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	8
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	0	1
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	2	22
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	8
			後天性免疫不全症候群	0	7
			ジアルジア症	0	0
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	3
			侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0
			侵襲性肺炎球菌感染症	0	24
			水痘(入院例)	0	2
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	1	15
			播種性クリプトコックス症	0	0
			破傷風	0	1
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	1
			百日咳	5	45
			風しん	0	5
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	1
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	0	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	1	指定感染症		
腸チフス	0	2	新型コロナウイルス感染症*	1	10
パラチフス	0	0			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	1	3			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	1			
エキノкокクス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサヌル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	0			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	10			
デング熱	1	3			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニバウイルス感染症	0	0			

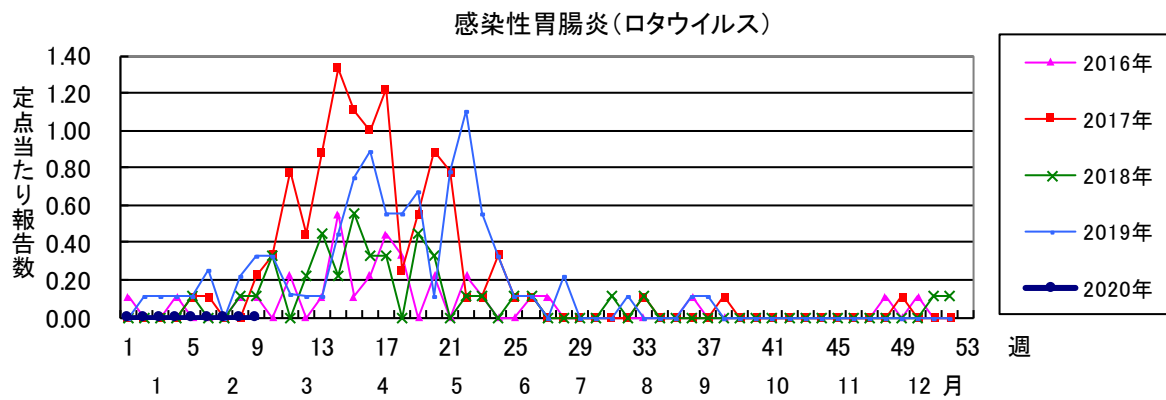
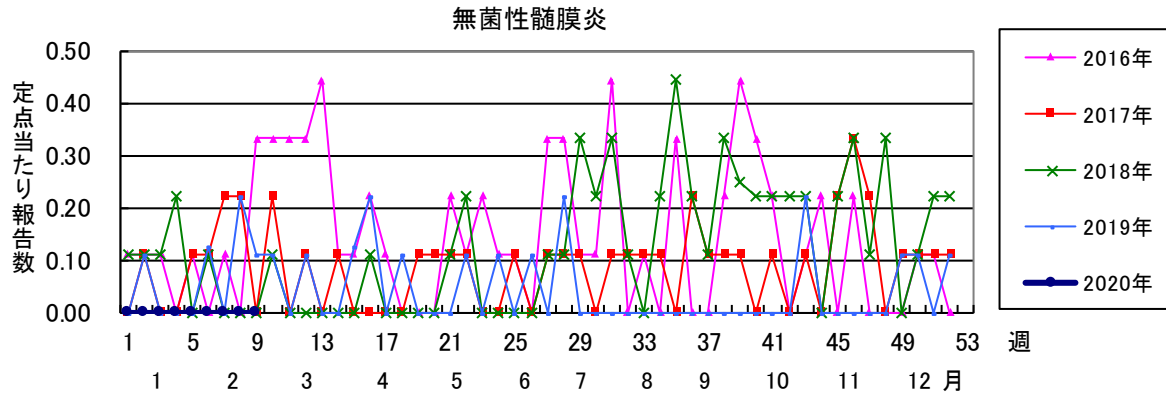
*集計対象は2020年2月1日以降に診断された症例で、チャーター便およびクルーズ船関連事例を除く











2020年 第9週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.2		
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計
小児科定点数		4	9	16	11	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	134
水痘	～5ヶ月 ～11ヶ月		1	1					1									3
	1歳																	
	2歳					1	1					1						3
	3歳							1										1
	4歳		1				1	1										3
	5歳		1			2		2								1		6
	6歳			2		1						1						4
	7歳				1	3	2		2									8
	8歳			5	1	1	1	2	3				2					15
	9歳						1	1										2
	10～14歳			2			1	1	1							1	1	7
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計		3	10	2	8	7	8	7			4				2	1	52	
手足口病	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳			1														1
	2歳			3														3
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計			4														4	
伝染性紅斑	～5ヶ月 ～11ヶ月			1														1
	1歳																	
	2歳							2	2									4
	3歳	1														1		2
	4歳			2		1		1										4
	5歳						2	1	2									5
	6歳	1																1
	7歳								1									1
	8歳																	
	9歳					1	2		1									4
	10～14歳							1										1
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計	2		3		2	4	5	6								1	23	
突発性発しん	～5ヶ月 ～11ヶ月							4			1					1		6
	1歳			2	3			4	1				1			1		12
	2歳		1					1										2
	3歳					1												1
	4歳																1	1
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20歳以上																	
合計		1	2	3	1		9	1			1	1			2	1	22	

2020年 第9週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.3

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合	
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計	
小児科定点数		4	9	16	11	11	10	18	16	3	4	6	4	3	4	8	7	134	
ヘルパンギーナ	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
合計		1					1												2
流行性耳下腺炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10～14歳																			
15～19歳																			
20歳以上																			
合計		1		2		4		3										10	

2020年 第9週

保健所別、年齢群別報告数(男女合計)

No.4

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
インフル定点数		7	14	25	17	17	16	28	24	6	7	9	7	5	7	13	11	213	
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳		1	1		1	1					1						1	
	2歳		1	2		1		1	2		1						1	4	
	3歳		1	3	1	1		1	5				1				2	15	
	4歳	2	4	7	2	6	2	2	2		2	1	1			1	1	33	
	5歳	1	4	7	2	4	1	5	5			1	1			1	3	35	
	6歳	1	5	26	12	10	6	11	4			4				1		80	
	7歳	5	6	17	3	10	3	11	3		1	4				1	1	60	
	8歳		5	31	5	16	7	12	9							1	4	102	
	9歳		3	33	7	8	16	7	9		2	2		1		1	4	93	
	10～14歳	1	11	26	3	10	14	5	3		1	2					4	80	
	15～19歳	7	10	59	9	21	26	18	20		8	4					1	183	
	20～29歳		5	7	1	3	1	2	5				2	1				2	29
	30～39歳	1	1	3	1	1	1	5	5	1		1					2	1	22
	40～49歳	5	6	11	3	1	3	4	13			3	2	1				2	54
	50～59歳		5	1	3	3	2	4	5	1		1	2			1	1	1	29
60～69歳	1			2			1				1	1			4		7		
70～79歳								2			1					1	3		
80歳以上																	12		
合計		24	75	248	54	95	83	89	92	2	15	26	10	3		15	26	857	
眼科定点数		1	2	5	2	3	3	5	4	1	1	1	1		1	2	2	34	
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳																		
	30～39歳																		
	40～49歳																		
	50～59歳																		
60～69歳																			
70歳以上																			
合計																			
流行性 角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月 1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
	10～14歳																		
	15～19歳																		
	20～29歳					1												1	
	30～39歳								1									1	
	40～49歳								1									1	
	50～59歳																		
60～69歳						1											1		
70歳以上																			
合計					1	1		2									4		

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.gov/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2020年 第9週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。